

ふくしのまち

社協だより

ふれあいネットワーク

No.48 11/15

社会福祉法人 鶴ヶ島市社会福祉協議会(社協)



●●障害者交流の集い●●

障害者と健常者の交流を目的に、「障害者交流の集い」が、10月30日(土)、県のリフトつきバス「おおぞら号」を1日借り上げ、行われました。当日はあいにくの雨となりましたが、ひごろ外出機会の少ない障害者の皆さんは、晩秋の長瀬、秩父路を楽しみ、目的地の県立老人・母子休養センター「白鳥荘」(写真、上・左)で家族やボランティアの皆さんと昼食を食べながら、楽しく交流を交わしました。

● 主な内容 ●
○ 歳末たすけあい運動
○ 楽しかった福祉まつり



ふ



く



し



の



ま



ち



(指文字)

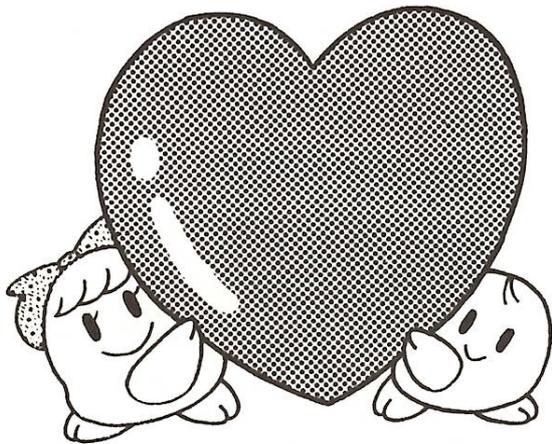
(点字凸面)

地域で支えあう社会づくり

歳末たすけあい運動の実施

10月1日より始まりました、赤い羽根共同募金運動につき、歳末たすけあい運動(募金)が11月15日から始まります。この歳末たすけあい運動で集められました皆さんのあたたかい善意は、市内在住のねたきり・ひとり暮らし・痴呆性高齢者をはじめ、重度心身障害者、低所得者世帯の皆さんに配分されます。みんなそろって明るい正月を迎えられるよう、地域で支えあう援護活動です。赤い羽根共同募金同様に自治会の福祉委員・班長さんがお伺いしましたら、募金封筒にあなたの「やさしさ」を募金としてご協力をお願いします。

大きくふくらめ善意の心



シンボルキャラクター 愛ちゃんと希望くん

昨年度実績

昨年度は皆さんのご協力によりまして、総額5,675,896円の善意の募金が寄せられました。このお金は、地域の民生委員さんを通じ、生活保護及び低所得者の258世帯、施設入所者48施設96人の方々へ見舞金として、また、ねたきりの高齢者49人をはじめひとり暮らし及び痴呆性のお年寄り、身体障害者・精神薄弱者459人の方々へ慰問品が贈られました。ひとり暮らしの高齢者の方々には福祉協力校の指定校として鶴ヶ島第一小学校と第二小学校の5年生及び6年生217人の皆さんによる年賀状訪問を実施し、大変喜ばれました。

共同募金Q & A

Q 共同募金の運動期間はいつからいつまでですか。
A 共同募金の運動期間は毎年10月1日から12月31日までの3ヵ月間ですが、特に12月の1ヵ月間は「歳末たすけあい募金」もあわせて実施します。

Q 共同募金はどうして必要なんですか。
A 「たすけあい」という言葉が今またよみがえっています。世の中が豊かになっても、かえって孤独を感じるようになった人もいます。高齢化社会が到来し、お互いの助けあいが大変必要な時代となっています。

わたしたちみんながもつと幸せになりたいという心を満たすためには地域で支えあうたすけあいの資金が必要です。

赤い羽根共同募金中間報告

(平成5年11月1日現在)

募 金 名	募 金 額
戸 別 募 金	3,483,546円
街 頭 募 金	183,984円
学 校 募 金	71,322円
バ ッ ジ 職 域 募 金	368,620円
個 人 大 口 ・ 法 人 募 金	211,000円
合 計	4,318,472円
目 標 額	6,469,000円
達 成 率	66.7%



▶ ガールスカウトの皆さんによる街頭募金(若葉駅)

楽しかったね！第5回福祉まつり

テーマソング小さな世界に乗せて「ふれあおうみんなの手と手」

9月12日澄みきった秋空のもと、第5回福祉まつりが、市役所敷地内を会場におよそ2千人が集い、盛大に開催されました。身体に障害をもつ人も、もたない人も、おじいちゃんやおばあちゃん、そしてすべての人たちとの心と心のふれあいの祭典「福祉まつり」は、実行委員皆さんの手づくり事業で今年で第5回目の開催。今年、はじめてボランティアとして参加した生バンドグループOZZ（オズ）の皆さんのなつかしい歌や演奏のほかに、アトラクションとして芸能人による漫談・歌謡に華やいだステージとなりました。また、第8回鶴ヶ島市社会福祉大会も同時開催となり、庁舎1階のロビーでは記念式典や記念講演を行うなど大変盛りだくさんとなりました。

最後のフィナーレでは、ふれあい宣言を全員で承認し、テーマソング「小さな世界」を合唱して、楽しい一日の幕を閉じました。



▲はじめての生バンドボランティア「OZZ」(オズ)の皆さん熱演

ボランティア情報

ボランティアの福祉活動参加指針とは

国が平成元年に発表した高齢者保健福祉推進十か年戦略「ゴールドプラン」は、ホームヘルパー・ショートステイ・デイサービスの「在宅福祉の三本柱」を中心に、今後ますます進む高齢化社会に向けて、施設中心の考えではなく、お年寄りが、住み慣れた自分の家（在宅）で暮らしていただくための計画です。

しかし、公的な在宅福祉サービスだけでは不十分で、国は、ボランティアの重要性・必要性から「国民の社会福祉に関する活動への参加の促進を図るための措置に関する基本的な指針」略して「福祉活動参加指針」を策定しました。

指針によると、国民の過半数が参加し活動する社会を目指すべきであり、当面は4人に1人がボランティア活動に参加するという目標が立てられています。そのためには、ボランティア希望者が気軽に参加できる環境づくりや条件づくりを推進するため、社会福祉協議会の担う役割が重要だとしています。当然、市民の身近にあるボランティアセンター（社協内設置）を充実させなければなりません、行政の積極的支援が重要になるのだとしています。

☎ 鶴ヶ島市ボランティアセンター
86-5739（社協事務所内）

第8回社会福祉大会被表彰者

表彰状及び感謝状は平成4年度において、社会福祉協議会に多額の寄付を寄せられたり、社会福祉の発展に特に功労のあった皆様を対象に、匿名希望の方々には確認させていただき、毎年、社会福祉大会の中で贈呈するものです。

1. 表彰状

(敬称略 順不同)

氏名又は名称	()内は代表者
大井 茂	
川上 正昭	
川鍋 武平	
かわつるグリーンタウン松ヶ丘自治会	(岩崎 勇)
有限会社 若葉シゲサン	(茂村 哲男)
鶴ヶ島市商工会	(河合 兵司)
埼玉県書店商業組合鶴ヶ島支部	(長谷川 悟)
バイオニア総合研究所新薬工事鹿島建設協力会社職長会	(曲木 光隆)
星野 トヨ	
西入間遊技業防犯協力会	(根岸 良雄)
萩原 征夫	
有限会社 昌永	(平山 茂)

2. 感謝状

(敬称略 順不同)

氏名又は名称	()内は代表者
鶴ヶ島グンスクラブ	(石井 長一)
松村 保雄	
共同印刷株式会社 鶴ヶ島工場	(赤坂 洋輔)
千歳歌謡連合会	(船路 泰市)
坂戸ガス株式会社	(原 宏)
風月俳画同好会鶴ヶ島支部	(町田 正男)
山崎 洋敬	
梶ヶ谷允子と青空会	(梶ヶ谷 允子)
五味ヶ谷自治会第一班有志一同	(高橋 武)
第22回竜宝会勝水会チャリティ民謡祭及び岩城かすみ	(大井 武)
鶴ヶ島市コミュニティづくり推進協議会	(森 哲夫)
鶴ヶ島市商工会車両運輸部会	(持木 和男)
坂戸・鶴ヶ島地区労働組合協議会	(橋本 広)
平野 よ志江	
有隅 庄吉	
西藤 良夫	
須澤 源次	
池田 廣次	
田中 凡夫	
鶴ヶ島市 卷藤 子	
石川 愛子	
小平 富三	
内野 章	

おしらせコーナー

社会福祉協議会
☎ 5739

手話落語に場内大笑い

10月6日、本年度ボランティアスクール後期第1回が「働く婦人の家」を会場に開かれました。集まったおよそ100人の参加者は林家とんでん平さんの講演「全国行脚での出会い・思い出」と手話落語を楽しみました。

▲熱演する林家とんでん平さん



県社会福祉大会で6個人・法人が受賞

10月21日「ともに育てる未来を担うこどもたち」築こう健康、長寿、いきがいのあるまちづくり」を大会スローガンに第5回埼玉県社会福祉大会が埼玉会館大ホールで開かれました。今大会の中で、本市から次のかたがたが表彰を受

県知事表彰

萩原征夫(社会福祉事業協助者)
佐藤忠豊(民生委員・児童委員)

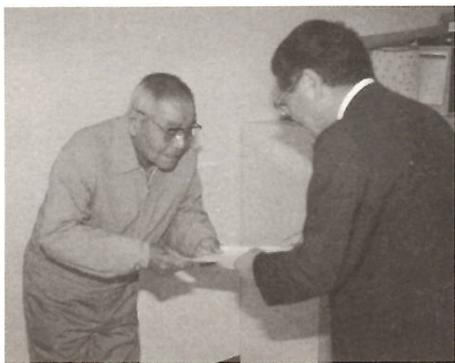
県社会福祉大会会長表彰

川鍋武平(社会福祉活動協助者)
県共同募金会会長表彰

有限会社昌永太王(多額寄附者)
萩原征夫(多額寄附者)

川鍋武平氏より高額寄附

10月27日藤金在任の川鍋武平氏から社会福祉協議会へ200万円の高額寄附をいただきました。川鍋さんは「これからの地域福祉は大変重要であり、微力ではあるが協力したい」と寄附の目的を話していました。



▲市役所内で川鍋氏(写真左)より寄附を受領する森田事務局長

あたたかい善意ありがとうございました

(9~10月分) (敬称略)

- | | |
|---------------------------------------|---------------------------|
| ◇平野 榮 一 10,000円 | ◇小田多井福次郎 歩行器 1台 |
| ◇セイコーマートこまき 8,737円 | ◇毛糸玉の会前園美保子 3,000円 |
| ◇匿名 商品券10,000円 | ◇小川直司 長寿枕240個 |
| ◇第7回南公民館まつり実行委員会 3,259円 | ◇須沢玄詩カラオケ教室 18,165円 |
| ◇匿名 布オムツ70枚 | ◇埼玉県書店商業組合鶴ヶ島支部 100,000円 |
| ◇イトーヨーカ堂坂戸店専門店街 150,000円 | ◇匿名 62,314円 |
| ◇若葉商店街及び富士見自治会 車イス10台 | ◇新町ダンスクラブ関根廣雄 3,500円 |
| ◇芦部 武志 シーツ、毛布、タオル多数 | ◇新木戸カラオケ友の会代表高野光長60,000円 |
| ◇大井 茂 100,000円 | ◇匿名 2,000円 |
| ◇新鶴団地自治会 400円 | ◇柳 沼 茂 2,000円 |
| ◇チャリティーやまびこ歌謡連合会 32,400円 | ◇有限会社花の木美容室高橋三重子 100,000円 |
| ◇ファミリーマート岩田屋若葉店 9,895円 | ◇萩原 征夫 100,000円 |
| ◇川鍋武平 2,000,000円 | ◇坂戸ガス株式会社 70,000円 |
| ◇ガールスカウト埼玉57団ブラウニー 2,000円 | ◇匿名 車イス1台、30,000円 |
| 指定預託 | ◇宇津木 哲 車イス1台、紙オムツ2袋 |
| ◇チャリティーやまびこ歌謡連合会 40,000円 (リフトバス積立基金へ) | |
| ◇田部雅子と青空会 12,000円 (共栄西第二老人クラブへ) | ◇緊急払出1件 1,000円 |

心配ごと相談所

困りごと、悩みごとよろず相談承ります。
お気軽にご相談ください。

- ◆11月17・24日
- ◆12月1・8・15・22日
- ◆1月5・12・19・26日
- ◆2月2・9・16日
- ◆会場 市役所1階相談室
- ◆電話での相談も受け付けます。
- ☎ 1111(代)
- ◆時間 9時~12時

編集室

▽社協の大事業である「福祉まつり」は心配した天気もスカッとした秋空。大変なごわいとなり実行委員も事務局もホッとしました。今年には会場や催し物内容などの変更には実行委員会の反省も盛りだくさん。▽10月30日の障害者交流の集いは、あいにくの雨。それでも28人の参加者は晩秋の秩父路を楽しみました。だれですか、雨男、雨女は。▽10月1日から延べ40日間が始まった夜間の初級手話講習会。受講生13名の皆さん、明日の手話通訳者を目指して頑張ってください。▽人事異動/強瀬行男(7月1日付で市役所へ)松村千恵(9月30日付退職)長い間ご苦労様でした。



ぶくしのまち No.48 平成5年11月15日発行
発行：埼玉県鶴ヶ島市社会福祉協議会(社協)
Tsunogashi Council of Social Welfare

☎ 350-02 鶴ヶ島市南折1582-1
電話 86-5739 FAX 87-0557

印刷：鶴ヶ島印刷



この社協だよりは再生紙を使用しています